

## 平成 27 年度青森市子ども会議開催概要 〈夏休み期間集中開催：文化グループ「TUBE」②〉

- 1 日時 平成 27 年 8 月 6 日（木） 13 時 00 分～15 時 00 分
- 2 場所 青森市総合福祉センター2 階 集会室、青森空襲体験者宅
- 3 出席者 TUBE メンバー3 名（欠席者 2 名）  
TUBE サポーター0 名（欠席者 1 名）  
事務局 1 名

### 4 開催概要

青森空襲をテーマに活動している文化グループ「TUBE」。夏休み期間 2 回目の活動となる今回は、青森空襲を実際に体験した方のお宅を訪問し、空襲体験談の聞き取り調査を行いました。子ども会議委員の保護者のご紹介によりこの活動を実現することができました。前回に引き続き高校生 2 名は欠席。中学生 3 名でお宅におじゃましました。



今回青森空襲体験談のお話をしていただいたのは市内在住の女性 1 名、男性 2 名の方々。子どもたちと会うのは今回が初めてでしたが、「こんな暑いのによく来たねー」と、快く子どもたちを迎え入れてくれました。子どもたちの自己紹介をした後、早速体験談を話していただきました。

空襲当時、女性は 20 歳前後、男性のお二人はまだ子ども会議委員よりも幼いくらいの子どもだったそうです。空襲の前日にビラがまかれたことや、農家の人に服を渡して米と交換するなどしてお互いに助け合って生活していたことなど、当時の状況について詳しく話してくださいました。「空襲が起きたときは深夜だったけれど、焼夷弾の爆発が花火のように明るく、昼間のようにだった」と聞いた子どもたちは、とても驚いた表情をしていました。子どもたちは「実際の体験談が聴けてよかった。改めて戦争はしてはいけないと感じた。」などと感想を述べていました。今回お話をしていただいた方々、本当にありがとうございました。



次回は、イベントでの発表に向けて、これまでの活動のまとめ作業を行う予定です。